

## 自分のこと、どのくらい知ってる？

「あなたの長所は何ですか？」

高校入試の面接で聞かれる定番の質問事項です。さて、これに答えることができますか。高校でも会社でも「自分には長所はありません。」という人を入学または入社させたいと思いますか？でも、長所が1つもない人はいないと思います。では、どうしたら自分の長所を見つけることができるでしょうか。

### ●その1 能力から考える

まず、あなたはこれまでの人生ですすがに何度かはほめられたことがあると思います。自分のいいところ(長所、能力)を発揮したからこそほめられたものでないでしょうか。次に、何か人より上手にできることはないでしょうか。また、他人が嫌がることでも、自分にとっては平気なことではないでしょうか。

### ●その2 性格、性質から考える

日本人は自分の長所をあげるのが苦手な民族だと言われています。自分の性格を考えたとき、どちらかといえば、短所(マイナス面)が先に出てきませんか？

こんな言葉があります。「長所は短所の裏返し」

例えば「自分は飽きっぽい性格であきらめが早いんだよなあ」と思っている人がいます。でも、この性格を前向きに考えると「あまりよくよ考えず、気持ちの切り替えが早い性格」と言い換えることもできます。自分が短所だと思っていることでも、ちょっと視点を変えるとそれが長所となるのです。

最後に、よくある長所の例を紹介합니다。自分にあてはまるものがあるのでは？

行動力がある、集中力がある、創造力がある、決断力がある、適応力がある、持続力がある  
直感力がある、観察力がある、計画性がある、想像力がある、発想力がある、吸収力がある  
構成力がある、記憶力がいい、好奇心が強い、協調性がある、精神力が強い、向上心が強い  
明るい、優しい、真面目、誠実

### ●自分の長所をいくつ見つけられましたか？●

## 自分に合った職業は？

職業を知り、自分を知った後、職業と自分のマッチングが重要になります。将来仕事に就こうとしたとき、自分はどんな職業に向いているのかを考える必要があります。人と話すことが苦手な人がお客さんに接する仕事についても大変だと思います。自分の性格、能力に合った職業につけた方が幸せだと思います。

もし、自分が就きたいと思っている職業が自分の性格、能力に合わないものだったらどうしますか？違う職業を考えることもひとつの方法ですが、今中学生のあなたたちは自分を変えることもできます。自分に足りない部分を補う努力をすれば、きっと近づいていくはずですよ。

### 今号のおまけ

というわけで、今回は裏に簡単な適性検査をのせました。2つのテストに答えると、自分に合った職業が分かるというものです。あまり深刻に考えず、軽い気持ちでやってみてはどうでしょうか？意外と知らなかった自分が分かるかもしれませんよ。

※ 裏にはテストだけ載せています。判定してほしい人は蒔苗まで申し出て下さい。